

StreamPlusユニバーサルエンコーダ

StreamVarie

地上波TS同時配信用ライブエンコーダ

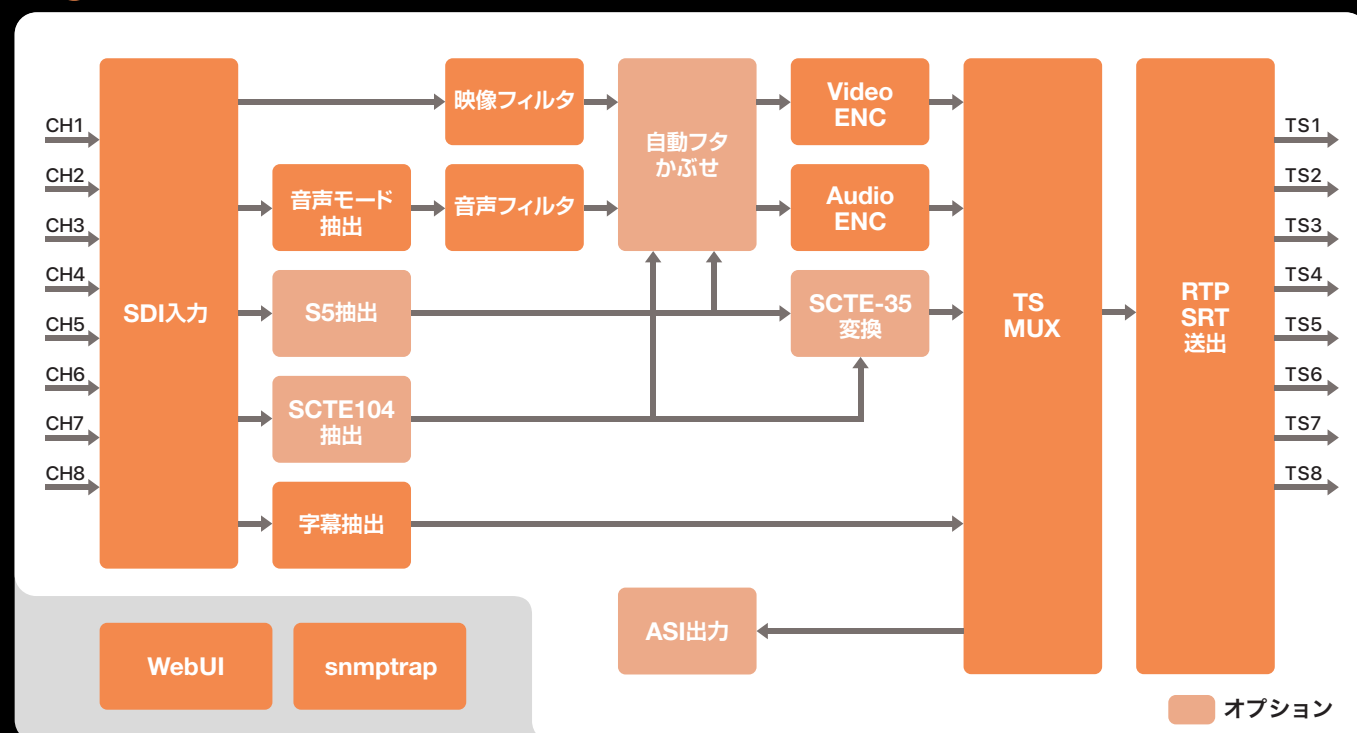
マスターシステムから配信された地デジ等のHD-SDI信号を
MPEG2/HEVC/AVC、AACでエンコード。
MPEG2-TSで多重化した後、
ストリームをSRTやUDPで配信出力します。
最大8chの入力が可能です。

Features StreamVarie製品特長

- 1エンコードモデルと最大8エンコードモデルをご用意
- お客様の用途に最適なサーバを選定し、ソフトウェアを実装
- MPEG2、H.264、H.265 映像エンコードに対応
- AAC-LC、AAC-HE 音声エンコードに対応
- ビデオフィルタ機能(ディンタレース、デノイズ、コントラスト)
- 透過PNGによるウォーターマーク挿入
- ARIB STD-B39 局間制御信号の音声モード情報による自動エンコードに対応
- 音声ダウンミックス機能(6.1ch→2ch)
- オーディオレベル機能(-20 - +6dB)
- 音声フィルタ機能(スレッシュホールド、レシオ、アタック、リリース)
- ARIB字幕(ARIB STD-B37)重畳機能
- お客様のシステム環境に合わせたAPIによるSCTE制御の実装※
- S5信号(ARIB STD-B39)、SCTE-104制御情報をトリガとしたSCTE-35 送出機能※
- S5信号(ARIB STD-B39)、SCTE-104制御情報をトリガとした自動フタかぶせ機能※
- 複数の送出モードに対応(RTP、SRT caller、SRT listener、ASI※)
- 異なる送出モードでの3同時出力に対応
- SNMPトラップによるアラーム発報機能
- Web管理設定画面を搭載
- 国内開発 国内納入実績

※はオプション機能です

Signal Flow 機能ブロック図



StreamVarie Specs

StreamVarie Specs			1エンコードモデル	複数エンコードモデル	
エンコード数			1 (1サーバで1エンコードのみ) ※ H.264, H.265, MPEG2のいずれかでエンコード	最大8 (1サーバで最大8エンコード可能) ※ H.264, H.265 のどちらかでエンコード MPEG2 は不可	
SDI入力	フレームレート指定		59.94i 29.97p 59.94p 60i 30p 60p		
	音声モード連携		ARIB STD-B39 放送局間制御信号の音声モード情報を読み込みエンコード可能 音声モードが dual mono の場合は以下を選択可能 ・ AAC (stereo) 左側：第1音声 右側：第2音声 ・ AAC (mono) 第1音声、AAC (mono) 第2音声		
	ARIB字幕重畳		ARIB STD-B37 デジタル字幕データをTS重畳可能		
映像エンコード	コーデック	H.264	○	○	
		H.265	○	○	
		MPEG2	○	×	
	解像度	H.264	1920×1080 1440×1080(16:9)		
		H.265	1920×1080 1440×1080(16:9)		
		MPEG2	1440×1080(HD 16:9) 720×480(SD 16:9)	—	
	ビットレート	H.264	100000 – 15000000 bps	100000 – 30000000 bps	
		H.265	100000 – 15000000 bps	100000 – 30000000 bps	
		MPEG2	100000 – 10000000 bps	—	
	Bフレーム数		H.264: 2 - 5 H.265: 2 - 7 MPEG2: 2		
	GOP		15 – 120		
	クオリティ		—		1 – 7
	フィルタ		・ DEINTERLACE ON OFF (59.94i → 29.97p, 60i → 30p 変換) ・ SHARPNESS (-2.0 - +5.0) ・ 3DDENOISE (0.0 - 10.0) ・ CONTRUST ON OFF		
音声1エンコード 音声2エンコード 音声3エンコード 音声4エンコード	コーデック		・ AAC-LC ・ AAC-HE		
	開始チャンネル		ARIB STD-B39 音声モードが OFF の場合に手動で SDI の開始チャンネル (1-8)を指定		
	チャンネルレイアウト		指定した開始チャンネルのレイアウト 指定 ・ mono(1ch) ・ stereo(2ch) ・ dual mono(2ch) ・ 5.1(6ch) ・ downmix(6ch → 2ch)		
	ビットレート		128000 64000 192000 256000 384000(5.1ch)		
	オーディオレベル		-20 – +6dB		
	フィルタ		音声フィルタの設定 ・ THRESHOLD (0 - -60 dB) ・ RATIO (1.000 - 20.000) ・ ATTACK (0.01 - 2000 mSec) ・ RELEASE (0.01 - 9000 mSec)		
	ウォーターマーク			透過PNGファイル (1920x1080) を指定する事でウォーターマーク挿入が可能	
SCTE			・ お客様のシステム環境に合わせたAPIによるSCTE制御の実装 ・ S5信号 (ARIB STD-B39)、SCTE-104制御情報をトリガとした SCTE-35 送出機能(オプション) ・ S5信号 (ARIB STD-B39)、SCTE-104制御情報をトリガとした 自動フタかぶせ機能(オプション)		
TS 重畳	MUXレート		TSビットレートの自動・手動設定 (自動: VIDEO、AUDIO、CLOSEDCAPTION の全ビットレートの 1.2倍)		
	PID		SERVICE_ID、PID等の自動・手動設定 ・ SERVICE_ID ・ PMT_PID、PCR_PID、VIDEO_PID、AUDIO_PID、CLOSEDCAPTION/SUBTITLE_PID ・ STREAM_ID ・ NETWORK_ID ・ VIDEO_DECODE_CONTROL_DESC ON/OFF		
出力1 出力2 出力3	送出モード		・ RTP ・ SRT caller / SRT listener ・ ASI ※オプション (SDI入力ポートをASI出力ポートとして使用するため、SDI入力ポート数が減ります)		
	出力数		1システムあたり最大3 (異なる送出モードで最大3つ宛先へ送信可能)		

